

令和元年度事業報告書
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

認定特定非営利活動法人
千葉県就労支援事業者機構

1 事業の成果

本年度は、当機構創設10周年の節目の年であったが、前年度に引続き6年目となる法務省(千葉保護観察所)からの就労支援事業を受託し、刑務所出所者等に対する就労支援業務及び基盤整備業務としての協力雇用主獲得を目指して意欲的に活動を展開した。

また、千葉県が主催する再犯防止に向けた更生支援推進協議会に委員として参加するとともに、千葉保護観察所の指導のもと、各地の保護司会、協力雇用主会や矯正施設、ハローワークといった更生保護関連機関、団体との緊密な連携と協力を得つつ諸事業を推進し、大きな成果を達成することができた。

10周年に関しては、5月21日の通常総会に併せて衆議院議員森英介元法務大臣及び堂本暁子前千葉県知事をお招きして記念講演を実施するとともに、関係者による記念パーティーを開催した。同時に当機構機関紙「支援の絆」はこれまでの関係者の方々よりご寄稿いただき「創設10周年記念号」として発刊し各方面に配布した。

なお、10年間会長を勤められた早川恒雄氏が7月に退任し、新たに渡邊勝彦氏が就任した。

2. 事業実施に関する事項

(1) 機構としての事業

①雇用協力事業者の増加を図る事業

前年度に続いて、県下各地区商工会議所を訪問し協力を要請したほか、登録について問い合わせのあった雇用主を積極的に訪問したことにより、年度中98社の協力雇用主を新たに確保することができた。

②雇用協力事業者への給与支払いの助成事業

当年度中、刑務所出所者等を雇用した事業者に対する給与の支払助成については、就労後の定着に努めた結果、23件の実績となった。

③犯罪予防を図るための世論の啓発及び広報活動

当年度も地元ベイFM放送により、刑務所出所者等による再犯をなくすためには一般県民の方々の理解と同時に就労支援がいかに大切であるかを、令和2年2月に12日間13回にわたり広く訴えた。また「支援の絆」を創設10周年記念特集号として発刊し、各方面に配布した。

④刑務所出所者等に対する直接的就労支援金の給付事業

所持金の少ない刑務所出所者等に対し、就労のための交通費や支度金、或いは、当面の生活

資金を支給するなど9件の支援を実施した。

⑤機構組織の充実強化

- イ. 二種会員 当年度中5社獲得し、110社となった
- ロ. 賛助会員 当年度中2社獲得し、117団体・人となった

(2) 更生保護就労支援事業所としての事業

法務省（千葉保護観察所）より受託した就労支援事業も6年目となり、スタッフ3名により保護観察所より選定された対象者の早期就労を実現するため、関係機関・団体等と連携協力して次のとおり事業を推進し大きな成果を挙げた。

①就職活動支援業務

委託された年度中目標は80名であったが、人手不足により自助による雇用が容易になったことや、保護観察対象者数の減少などから初めて目標を下回り、71名の実績にとどまった。

②雇用基盤整備業務

委託された年度中新規協力雇用主開拓目標50事業主に対し、98事業主を獲得することができた。なお建設業以外の業種は28社であった。

③協力雇用主研修

・新規協力雇用主研修会は台風による影響で一旦延期となったが令和元年11月27日(水)市原刑務所において開催し、69名の参加を得た。刑務所の概況と職業訓練実施状況についての説明を聞いた後、施設や受刑者の作業状況等を視察し、職業訓練に対する要望、問題点等について意見交換を行った。また協力雇用主による事例発表が行われた。(参加者協力雇用主43名)

・全協力雇用主を対象とした管理研修を令和2年2月27日(木)千葉県生涯学習センターにて開催する予定で、既に100名以上の参加申し込みがあったが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け残念ながら中止せざるを得なかった。

令和元年度活動計算書

(平成31年4月1日～令和 2年3月31日)

認定特定非営利活動法人 千葉県就労支援事業者機構

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	2,456,000	
賛助会員受取会費	560,000	3,016,000
2 受取助成金等		
認定NPO法人 全国就労支援事業者機構助成金	2,020,000	
日本更生保護協会	1,596,000	
千葉県更生保護事業仏教協力会	100,000	
千葉県更生保護助成協会	200,000	
千葉県共同募金会	60,000	3,976,000
3 受取寄付金等		
5名	2,730,000	2,730,000
4 受託料		
更生保護就労支援事業(法務省受託業務)	6,677,000	6,677,000
5 その他収益		
受取利息	56	
雑収入	115,000	115,056
経常収益計		16,514,056
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 雇用協力事業者への給与支払いの助成事業	690,000	
(2) 雇用協力事業者への見舞金事業	0	
(3) 雇用協力事業者への研修指導及び顕彰事業	0	
(4) 犯罪予防を図るための世論の啓発及び広報事業	633,025	
(5) 刑務所出所者等就労支援事業	67,900	
(6) 雇用協力事業者の増加を図る事業	113,300	
(7) 更生保護就労支援事業(法務省受託業務)	6,761,628	
(8) 事業管理費	4,497,969	12,763,822
2 管理費		
給料手当	446,000	
法定福利費	24,132	
会議費	124,627	
旅費交通費	43,372	
什器備品	0	
通信運搬費	60,349	
消耗品費	38,704	
印刷製本費	6,048	
光熱水費	46,015	
車両費	9,739	
地代家賃	284,000	
賃借料	8,208	
租税公課	980	
雑費	32,318	
長期前払費用償却	25,000	1,149,492
経常費用計		13,913,314
当期正味財産増減額		2,600,742
前期繰越正味財産額		4,453,051
次期繰越正味財産額		7,053,793

⑩1.管理費合計のうち長期前払費用償却をのぞく80%を(8)事業管理費に按分し計上した。

令和元年度貸借対照表

令和2年3月31日現在

認定特定非営利活動法人 千葉県就労支援事業者機構

(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	82,219		
普通預金	6,881,985		
未収収益	556,424		
仮払金	1,000,000		
流動資産合計		8,520,628	
2 固定資産			
保証金	150,000		
固定資産合計		150,000	
資産合計			8,670,628
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	616,835		
仮受金	1,000,000		
流動負債合計		1,616,835	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,616,835
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			4,453,051
当期正味財産増加額			2,600,742
正味財産合計			7,053,793
負債及び正味財産合計			8,670,628

令和元年度財産目録

令和2年3月31日現在

認定特定非営利活動法人千葉県就労支援事業者機構

(単位：円)

科目・摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金(一般)	57,725	
現金(特別)	24,494	
普通預金 千葉/本店(一般)	6,759,209	
普通預金 千葉/京成駅前(特別)	122,776	
未収収益 受託料(特別)	556,424	
仮払金 事業所給与支払(一般)	1,000,000	
流動資産合計		8,520,628
2 固定資産		
保証金 事務所中村会計(一般)	150,000	
固定資産合計		150,000
資産合計		8,670,628
II 負債の部		
1 流動負債		
未払費用 3月分給与(一般)	194,063	
未払費用 3月分給与(特別)	422,772	
預り金 社会保険料(一般)	0	
預り金 社会保険料他(特別)	0	
仮受金 給与支払準備金(特別)	1,000,000	
流動負債合計		1,616,835
2 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		1,616,835
正味財産合計		7,053,793